

## 優しさに包まれた

### リサイクル椅子

鹿島市 楠田 登美子 68

太良町大浦の伯父が白菜やキャベツ、大根、ネギなどをたくさん届けてくれた。帰る時、庭先のコンテナに並べていた牛乳パックをもらって帰った。何をするのかちよつと気にはなっていた。

それから1週間たった頃、2歳の孫と鹿島市の子育て支援センターに遊びに行つて帰宅すると、居間にすてきな六角形の椅子が置いてあつ

た。

夫に聞くと「大浦のおんちゃんが、あの牛乳パックで作つてくれた」と言った。周りとは底はかすりの布が貼つてあり、上部はお尻が痛くないように綿を入れ、6色の布をつぎ合わせて作つてあつた。テレビを見るとき腰掛けると高さもちよつと良く、座り心地も満点だつた。

私も作りたいなと思つていたら、伯母（伯父のつれ合い）が「カキを打つたから」と殻から身を取り出した、プリプリ太ったカキを持つてきてくれた。伯母に椅子の作り方を聞くと、「太良役場のしおさい館（総合福祉保健センター）を訪ねたら」と言われたので、早速孫と夫と3人

で出掛けた。

職員の方が、手元に牛乳パックがないから、と図にかけて分かりやすく説明してくださり、載つてる雑誌があつたはずだと言つて探し出し、コピーまでしてくださつた。そして「分からなかつたら、牛乳パックを持ってまた来てください」と、地区外の私たちにそれはそれは親切に対応してくださり感激した。

年を重ねると周りの皆さまのご親切や親類の方々の優しい心遣いがしみじみと身にしみる。しおさい館の皆さまありがとうございます。すてきなリサイクル椅子を作つて友達にプレゼントしようとおくわくわくしている毎日です。

